

経済財政運営と改革の基本方針 2023 骨子案

第1章 マクロ経済運営の基本的考え方

1. 本基本方針の考え方
2. 環境変化に対応したマクロ経済運営
3. 持続可能な成長の実現に向けた経済構造の強化

第2章 新しい資本主義の加速

1. 三位一体の労働市場改革による構造的賃上げの実現と「人への投資」の強化、分厚い中間層の形成
2. 投資の拡大と経済社会改革の実行
 - (1) 官民連携による国内投資拡大とサプライチェーンの強靱化
 - (2) グリーントランスフォーメーション（GX）、デジタルトランスフォーメーション（DX）等の加速
 - (3) スタートアップの推進と新たな産業構造への転換、社会的インパクト投資の促進
 - (4) 官民連携を通じた科学技術・イノベーションの推進
 - (5) インバウンド戦略の展開（高度人材等の受入れ、観光、国際金融センターの実現 など）
3. 少子化対策・こども政策の抜本強化
4. 包摂社会の実現（女性活躍、共生・共助社会づくり、就職氷河期世代支援 など）
5. 地域・中小企業の活性化
（デジタル田園都市国家構想、中堅・中小企業の活力向上、物流対策 など）

第3章 我が国を取り巻く環境変化への対応

1. 国際環境変化への対応
 - (1) 外交・安全保障の強化
 - (2) 経済安全保障政策の推進
 - (3) エネルギー安全保障の強化
 - (4) 食料安全保障の強化と農林水産業の持続可能な成長の推進
 - (5) 対外経済連携の促進、企業の海外ビジネス投資促進
2. 防災・減災、国土強靱化の推進、東日本大震災等からの復興
3. 国民生活の安全・安心

第4章 中長期の経済財政運営

1. 中長期の視点に立った持続可能な経済財政運営
2. 持続可能な社会保障制度の構築
3. 生産性を高め経済社会を支える社会資本整備
4. 国と地方の新たな役割分担等
5. 経済社会の活力を支える教育・研究活動の推進

第5章 当面の経済財政運営と令和6年度予算編成に向けた考え方

1. 当面の経済財政運営について
2. 令和6年度予算編成に向けた考え方